



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月28日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3765 URL <http://www.gungho.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 森下 一喜
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO財務経理 本部長 (氏名) 坂井 一也 (TEL) 03-6895-1650
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	31,699	△29.0	14,134	△40.3	13,965	△41.3	9,197	△39.2
27年12月期第1四半期	44,618	△10.6	23,680	△17.7	23,775	△15.4	15,128	△11.3

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 8,976百万円(△39.7%) 27年12月期第1四半期 14,896百万円(△7.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	9.59	9.58
27年12月期第1四半期	13.18	—

(注) 平成27年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	107,745	95,094	86.6
27年12月期	108,078	90,356	81.9

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 93,281百万円 27年12月期 88,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	4.50	4.50
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 27年12月期期末配当金の内訳 普通配当金 3円00銭 記念配当 1円50銭
 2. 28年12月期の配当額は未定であります。

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	1,057,892,400株	27年12月期	1,057,892,400株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	98,417,678株	27年12月期	98,417,678株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	959,474,722株	27年12月期1Q	1,147,710,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画等については、開催後当社ホームページで掲載する予定です。
- 平成28年4月28日（木）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第1四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く環境は、国内におけるスマートフォン契約数が7,237万件を突破し、その普及速度は以前の急激な普及期と比較すると、緩やかになっております。スマートフォンゲーム市場においても、急激な成長段階を過ぎ、安定期へと移行している一方で、仮想現実（VR）を体験できるウェアラブル端末の発売が始まる等、新しいゲーム体験を提供できる可能性が広がり、ゲーム産業の新たな成長が期待されております。

このような環境の中、当社では、引き続きスマートフォン向けパズルRPG「パズル&ドラゴンズ（以下「パズドラ」）」を中心とした事業展開を図ってまいりました。「パズドラ」については、サービス開始当初よりゲームの長期的な運営を見据え、最重要指標をMonthly Active User（月に1回以上ゲームにログインしている利用者数）とし、その維持・拡大を行うべく、飽きのこないゲーム創りに注力してまいりました。本タイトルは、平成24年2月からサービスを開始しており、毎年2月には周年記念イベントを実施し、他社ゲームや人気キャラクター等とコラボレーションを行うことで、ユーザーの皆様楽しんで頂いております。このような施策を繰り返し多くのユーザーの皆様が長期的に遊んで頂いておりますが、前年同四半期において、平成27年2月に他社ゲームと実施したコラボレーションが人気を博し、過去最高の月次売上を記録した一方で、当第1四半期連結累計期間の売上は、昨今のスマートフォンゲーム市場の飽和等により減少いたしました。

「パズドラ」の海外展開では、北米で平成27年9月より段階的にテレビCMを開始し、順調に新規ダウンロード数を獲得してまいりました。また、中国版については、開発を継続してまいりましたが、直近まで実施していたクローズドベータサービスの結果を踏まえ、パートナー企業であるTencent社と現在リリース時期について最終協議・調整を行っております。

その他、スマートフォン向けゲームでは、パネルRPG「ディバインゲート」のテレビアニメを放送し、新規ダウンロード数の増加や、Daily Active User（1日に1回以上ゲームにログインしている利用者数）の増加に繋がりました。また新世代ボードゲーム「サモンズボード」は、平成28年1月26日から台湾・香港・マカオへの提供を開始し、平成28年2月からは台湾でのテレビCMを開始するなど、新しい顧客獲得に努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は31,699百万円（前年同期比29.0%減）、営業利益14,134百万円（前年同期比40.3%減）、経常利益13,965百万円（前年同期比41.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益9,197百万円（前年同期比39.2%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における資産合計は、107,745百万円（前連結会計年度末比332百万円減少）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い現金及び預金が増加した一方、売上高の減少により売掛金が減少したことによります。

負債合計は、12,651百万円（前連結会計年度末比5,070百万円減少）となりました。これは主に、法人税等を支払った結果、未払法人税等が減少したことによります。

純資産合計は、95,094百万円（前連結会計年度末比4,737百万円増加）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	81,045	85,629
売掛金	15,024	9,263
有価証券	1,388	1,120
商品	10	10
仕掛品	1	29
繰延税金資産	778	407
その他	1,196	1,526
貸倒引当金	△32	△27
流動資産合計	99,413	97,959
固定資産		
有形固定資産合計	256	509
無形固定資産		
ソフトウェア	595	600
ソフトウェア仮勘定	2,925	3,123
その他	76	77
無形固定資産合計	3,597	3,802
投資その他の資産		
投資有価証券	1,620	1,524
繰延税金資産	502	621
その他	2,812	3,444
貸倒引当金	△123	△117
投資その他の資産合計	4,811	5,473
固定資産合計	8,665	9,785
資産合計	108,078	107,745

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	406	354
短期借入金	77	772
1年内返済予定の長期借入金	936	214
未払法人税等	10,209	4,736
賞与引当金	12	17
その他	5,422	5,834
流動負債合計	17,065	11,930
固定負債		
長期借入金	158	105
退職給付に係る負債	12	11
その他	485	603
固定負債合計	656	720
負債合計	17,721	12,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,469	5,469
利益剰余金	119,937	124,817
自己株式	△42,314	△42,314
株主資本合計	88,430	93,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121	—
為替換算調整勘定	△11	△28
その他の包括利益累計額合計	109	△28
新株予約権	176	252
非支配株主持分	1,639	1,560
純資産合計	90,356	95,094
負債純資産合計	108,078	107,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	44,618	31,699
売上原価	14,392	10,438
売上総利益	30,226	21,261
販売費及び一般管理費	6,545	7,126
営業利益	23,680	14,134
営業外収益		
受取利息	48	22
為替差益	56	—
その他	12	9
営業外収益合計	117	32
営業外費用		
支払利息	12	7
為替差損	—	186
その他	9	7
営業外費用合計	22	201
経常利益	23,775	13,965
税金等調整前四半期純利益	23,775	13,965
法人税、住民税及び事業税	7,944	4,564
法人税等調整額	852	251
法人税等合計	8,797	4,815
四半期純利益	14,978	9,150
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△150	△47
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,128	9,197

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	14,978	9,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	△121
為替換算調整勘定	△177	△52
その他の包括利益合計	△82	△173
四半期包括利益	14,896	8,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,046	9,058
非支配株主に係る四半期包括利益	△150	△82

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

1. 配当金支払額

決議日	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年 2月3日 取締役会	普通株式	利益剰余金	3,443	3.00	平成26年 12月31日	平成27年 3月9日

2. 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

1. 配当金支払額

決議日	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年 2月2日 取締役会	普通株式	利益剰余金	4,317	4.50	平成27年 12月31日	平成28年 3月7日

2. 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。